

島根原子力発電所 放射性廃棄物及び使用済燃料の管理状況
(平成 26年 2月)

1. 放射性気体廃棄物

単位 : Bq

		放射性希ガス	放射性よう素 (^{131}I)
原子炉施設合計		1 ND	2 ND
号機別	1号機	1 ND	2 ND
内訳	2号機	1 ND	2 ND
年間放出管理目標値		8.4×10^{14}	4.3×10^{10}
サイトバンカ建物			2 ND

放射性気体廃棄物のうちトリチウム、全粒子状物質の管理状況(平成25年10月～12月)については別紙のとおり

- 1 ND : 検出限界値 約 2×10^{-2} Bq / cm³以下
2 ND : 検出限界値 約 7×10^{-9} Bq / cm³以下

2. 放射性液体廃棄物

単位 : Bq

		トリチウムを除く	トリチウム	トリチウム (年度積算値)
原子炉施設合計		3 ND	1.2×10^{10}	1.5×10^{11}
放水口	1号放水路	3 ND	1.2×10^{10}	1.5×10^{11}
別内訳	2号放水路	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
年間放出管理目標値		7.4×10^{10}		4.74×10^{12}

3 ND : 検出限界値 約 2×10^{-2} Bq / cm³以下 (^{60}Co 代表)

4 年間放出管理の基準値を示す。

3. 放射性固体廃棄物

ドラム缶発生量(本)	266
他の種類の発生量(本相当)	88
ドラム缶保管量(本)	5 24, 598
他の種類の保管量(本相当)	6 2, 223
焼却灰発生量(本)	0

5 当月中焼却量(90本)、ドラム缶減容処理量(68本)及び低レベル放射性廃棄物埋設センター搬出量(0本)を差し引いた数値。前月保管量(24, 490本)

6 当月中雑物焼却量(33本相当)及び雑物減容処理量(0本相当)を差し引いた数値。
前月保管量(2, 168本)

4. 使用済燃料等の保管状況

	1号燃料プール	2号燃料プール	サイトバンカ貯蔵プール
使用済燃料(体)	322	1, 956	
制御棒(本)	29	32	224
チャンネルボックス(本)	322	1, 956	1, 582
ポイズンカーテン(本)	13	0	161
中性子検出器(本)	42	24	378
その他(m ³)	0	0	56

以上

別 紙

島根原子力発電所 放射性廃棄物及び使用済燃料の管理状況
(平成25年10月~12月)

1. 放射性気体廃棄物

(単位: Bq)

		トリチウム			全粒子状物質(10月~12月合計値)		
		10月	11月	12月	線放出核種	$^{89}\text{Sr}, ^{90}\text{Sr}$	全放射能
原子炉施設合計*4		1.6×10^{10}	1.1×10^{10}	8.4×10^9	*1 ND	*2 ND	*3 ND
号機別 内訳	1号機	2.8×10^9	2.5×10^9	1.9×10^9	*1 ND	*2 ND	*3 ND
	2号機	1.3×10^{10}	8.1×10^9	6.6×10^9	*1 ND	*2 ND	*3 ND
年間放出管理目標値		-			-		
サイトバンカ建物		3.3×10^8	4.4×10^8	4.5×10^8	*1 ND	*2 ND	*3 ND

*1 ND : 検出限界値 約 $4 \times 10^{-9} \text{ Bq} / \text{cm}^3$ 以下 (^{60}Co 代表)

*2 ND : 検出限界値 約 $4 \times 10^{-10} \text{ Bq} / \text{cm}^3$ 以下 (^{90}Sr 代表)

*3 ND : 検出限界値 約 $4 \times 10^{-10} \text{ Bq} / \text{cm}^3$ 以下

*4 : 原子炉施設合計値は、端数処理の関係で一致しない場合がある。